

まがひ

ちようなん

議会だより

第175号

2021

6

建替え前の役場本庁舎 (詳細は17ページへ)

CONTENTS (主な内容)

- 第1回臨時議会のあらまし…………… 2
- 第2回臨時議会のあらまし…………… 3
- 第1回定例会のあらまし…………… 4
- 7人の議員が町政を問う (一般質問) …… 9

発行／千葉県長南町議会

編集／広報特別委員会

印刷／株式会社豊文堂

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL0475(46)3390
(議会事務局) <http://www.town.chonan.chiba.jp/chousei/gikai/>

第1回臨時議会

新型コロナウイルス対策費用の追加

令和3年第1回臨時

議会は、2月15日に招集され、1日の会期で開きました。

この議会では、町長から提出された、補正予算について審議し、原案のとおり可決されました。

この補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策に係る費用を追加するもので、千葉県知事選挙の各投票所における感染症対策物資の追加や、65歳以上の町民を対象としたワクチン接種に係る準備経費として、ワクチン接種券の印刷委託費などの追加をするものです。

議 決 結 果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果(※)
令和3年長南町議会第1回臨時議会(令和3年2月15日)			
議案第1号	令和2年度長南町一般会計補正予算(第6号)について	383万8,000円を追加、予算総額54億7,832万3,000円に	原案可決 賛(12) 否(0)

(※) 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。

全協

1月19日

旧長南幼稚園の跡地活用提案について

(株)ユニオン産業とNPO法人竹もりの里が共同で「竹」を使った製品加工のため、旧長南幼稚園の跡地を活用したいというものです。令和2年12月9日に開催された、議会全員協議会において、種々の課題や、検討事項が挙がりました。それらを踏まえ、「竹の集荷」、竹の種類、搬入・搬出時の配慮、騒音・粉塵・臭気の対策、建築基準法・消防法の用途変更手続きなどの課題を5つにまとめ、再度説明がありました。

2月15日

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次配分)の交付限度額について

内閣府地方創生推進室から、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付限度額が示されたため、それらの内容説明がありました。

交付限度額は、新型コロナウイルス感染症対応分として、163万9千600円、地域経済対応分として、820万9千200円の額が示されました。



4月13日

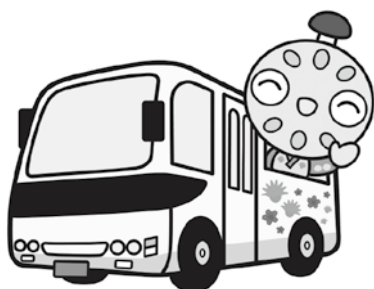
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次配分)の活用における事業実施計画(案)について

内閣府において、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」を掲げ、第3次地方創生臨時交付金を第3次補正予算で編成し、昨年度末に可決・成立されました。

そのことから、町では今後の臨時議会において、一般会計補正予算(第2号)で提案する予定との説明が総合調整担当主幹からありました。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として、公共交通応援事業や、高速バスのラッピングによる魅力発信事業、長南町地域応援券発行

事業など、計11項目が提案されました。事業予算額としては、92万9千400円です。



第2回臨時議会

新たな議会人事
決まる

令和3年第2回臨時議会は、5月11日に招集され、1日の会期で開きました。

この臨時議会では、町長から提出された、専決処分の承認4件、補正予算1件について審議し、原案のとおり承認・可決されました。

また、議員の各常任委員会、議会運営委員会、広報特別委員会の任期満了に伴う改選を行いました。

議 決 結 果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
専決処分			
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（長南町税条例等の一部を改正する条例の制定について）	地方税法等の一部を改正する法律等が公布されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの	承認賛（12）否（0）
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（長南町過疎地域固定資産税課税免除条例の一部を改正する条例の制定について）	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の制定に伴い、新たに経過措置を設けるもの	承認賛（12）否（0）
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（長南町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について）	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの	承認賛（12）否（0）
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度長南町一般会計補正予算（第1号））	歳入歳出に239万3千円を追加、予算総額を45億39万3千円に	承認賛（12）否（0）
補正予算			
議案第1号	令和3年度長南町一般会計補正予算（第2号）について	歳入歳出に1億6,809万円を追加、予算総額を46億6,848万3千円に	原案可決賛（12）否（0）

（※）議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。



教育民生常任委員会

前列左から和田副委員長、加藤委員長、松崎委員
後列左から御園生委員、河野委員、岩瀬委員



総務経済常任委員会

前列左から宮崎副委員長、林委員長、丸島委員
後列左から森川委員、松野委員、大倉委員、板倉委員

議会運営委員会（6人を選任）

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する調査を行い、議案、陳情等を審査します。

委員長 板倉 正勝

副委員長 河野 康二郎

委員 林 義博

委員 岩瀬 康陽

委員 大倉 正幸

委員 加藤 喜男

総務経済常任委員会は、総務、企画、財政、税務住民及び各事業課等、他の常任委員会に属さない事項を所管します。

教育民生常任委員会は、教育委員会、その他教育行政に関する事項、福祉、健康保険、その他社会福祉に関する事項を所管します。

令和3年度一般会計予算 44億9,800万円

可決

(前年度比 4.8% 増)

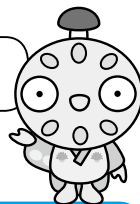
特別会計 36億2,215万円 (前年度比 3.1% 増)

予算総額 81億2,015万円 (前年度比 4.0% 増)

第1回
定例議会全ての議案で
可決・同意・適任に

令和3年度予算審査の流れ

町長からの予算案の提出



本会議

・予算特別委員会へ付託

予算特別
委員会

- ・各分科会主査報告
- ・質疑・討論
- ・議案採決

本会議

- ・予算特別委員会委員長報告
- ・質疑・討論
- ・議案採決

令和3年第1回定例議会は、3月2日に招集され、12日までの11日間の会期で開きました。

この議会では、令和3年度当初予算をはじめ、条例の一部改正8件、施設の指定管理者の指定1件、財産の無償貸付1件、令和2年度補正予算7件、同意2件、諮問1件などの計27議案を審議しました。令和3年度一般会計予算は、内容が複雑多岐にわたるため、予算特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。

審査の結果、全ての議案は原案のとおり可決・同意・適任となりました。

また一般質問は7人の議員が行い、議論を展開しました。

会計別当初予算内訳表

会 計			平成3年度 予算額	対前年度比較	
				増減額	増減率
一 般 会 計			44億9,800万円	2億700万円	4.8%
特別会計	国 民 健 康 保 険		11億1,600万円	900万円	0.8%
	後 期 高 齢 者 医 療		1億3,450万円	530万円	4.1%
	介 護 保 険		11億4,900万円	9,800万円	9.3%
	笠 森 霊 園 事 業		6,930万円	△270万円	△3.8%
	農 業 集 落 排 水 事 業		2億2,200万円	△100万円	△0.4%
企業会計	ガス 事業	収 益 的 収 入	7億2,183万円	607万円	0.8%
		収 益 的 支 出	7億1,464万円	932万円	1.3%
		資 本 的 収 入	5,066万円	△345万円	△6.4%
		資 本 的 支 出	2億1,671万円	△1,012万円	△4.5%

《令和3年度一般会計予算》 予算特別委員会で慎重審議

予算特別
委員会

委員長に、丸島 なか 議員、副委員長に 河野 康二郎 議員を選出しました

予算特別委員会は、3月8日に議長を除く12名で設置しました。総務経済・教育民生の2分野に分けた分科会を設置し、3月8日及び9日に執行部の出席を求め、書類審査と現地調査を行いました。3月12日に各分科会の審査結果の報告を求め、次の意見・要望を図ることを付し、令和3年度一般会計予算は賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定しました。

総務経済関連

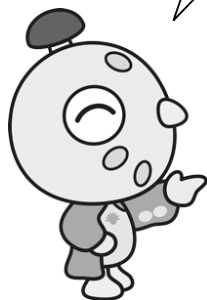
意見・要望事項 (要旨)

- 1 役場庁舎建設にあたり、設計内容を十分に精査し、円滑かつ適正な建築工事の発注を
- 2 『地域公共交通計画マスタープラン』の策定に向け、創意工夫を
- 3 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第3次交付限度額配分)について、事業実施計画書の作成を
- 4 旧小学校等の改修について、借主側と協議し、負担軽減を
- 5 マイナンバーカードについて、交付率90%の指標達成に向け、積極的な普及を
- 6 ため池ハザードマップについて、住民の迅速かつ安全な避難行動につなげられるよう作成し、周知を

教育民生関連

- 7 海洋センターへの指定管理者制度導入にあたり、指定管理者による施設の管理運営が安全かつ適正に行われ、住民サービスの向上を
- 8 新型コロナウイルス感染症について、町として引き続き感染症拡大防止策を講じるとともに、速やかにワクチン接種ができるよう関係機関と調整し準備を
- 9 ICT教育について、児童生徒のデジタル化に対応した「情報活用能力」を育て、効果的な授業の実践を

意見・要望をしました



長南中学校などを視察し、児童生徒のデジタル化の対応について協議しました。



長南集学校を視察し、リモートでの防災会議を体験し、検証を行いました。

令和3年 長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
条例の一部改正			
議 案 第1号	諸収入金の督促及び延滞金の徴収並びに滞納処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	分担金、使用料、手数料等の諸収入に係る延滞金について、地方税法にならった計算方法への見直しを実施することに伴い、条例の一部を改正するもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第2号	長南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が公布されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第3号	長南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第4号	長南町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第5号	長南町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	受給権者の規定を明確化するため、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第6号	長南町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	介護保険料率を改正し、併せて低所得者への減額保険料率を規定するため、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (11) 否 (1 *) *和田
	反対討論 月200円の値上げは負担増に（和田） 第8期の介護保険料基準額は月200円値上げされ、月5,400円になります。低所得者は引き続き減額が行われます。引き上げは低く抑え込まれているとはいえ、負担増になることには変わりありません。 賛成討論 介護保険条例一部改正に賛成（林） 新年度から始まる第8期介護保険事業計画に基づき、健全に運営が続けられるよう有効的に基金を活用し、第1号被保険者の保険料抑制、低所得者の保険料減額等が配慮されているため、賛成します。		
議 案 第7号	長南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (12) 否 (0)
議 案 第8号	長南町スポーツ施設の設置・管理及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	町スポーツ施設の指定管理者制度導入への対応を図るため、条例の一部改正を行うもの	原案可決 賛 (11) 否 (1 *) *和田
	反対討論 指定管理者制度にすることは反対（和田） 施設の管理を民間まかせにしてしまうことは、公的責任、公共サービスを投げ捨て捨てることになります。指定管理者制度にする前に職員減らしていくことが、町の責任だったと思います。 賛成討論 町の社会体育行政において重要（大倉） 本条例の改正は、スポーツ推進審議会の所掌事務等を明確にするものであり、指定管理者の管理権限の根拠となるものですので、町の社会体育行政において重要であると考え賛成します。		

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
指定管理者の指定			
議 案 第9号	長南町公の施設の指定管理者の指定について	長南町海洋センター管理運営の指定管理者候補として、株式会社千葉ワコーを選定	原案可決 賛（12）否（0）
財産の無償貸付			
議 案 第10号	財産の無償貸付につき議決を求めることについて	無償貸付の相手方（2法人） ・ 株式会社ユニオン産業 ・ 特定非営利活動法人竹もりの里	原案可決 賛（8）否（4*） *宮崎、板倉、 加藤、和田
	反対討論 旧幼稚園の無料貸出しに反対（加藤） 町では宅地を1㎡当たり年額50円で借りている。旧幼稚園は7000㎡あり土地代を35万円、建屋と併せ100万円程度は当然である。今回も契約書案が示されない。町民に損害を与えるものであり、当然の反対である。 賛成討論 地元NPOと企業のコラボが良い（森川） 費用対効果論で考えて、旧幼稚園は維持費なども少なく済み、進出企業は地球環境にやさしい企業で公害もなく、竹害対策や里山保全、竹製品の開発に携わっているNPOとのコラボに期待したい。		
補正予算			
議 案 第11号	令和2年度長南町一般会計補正予算（第7号）について	歳入歳出に4億4,665万4千円を追加、予算総額を59億2,497万7千円に	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第12号	令和2年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	歳入歳出に1,024万円を追加、予算総額を11億2,460万3千円に	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第13号	令和2年度長南町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	歳入歳出から2,519万5千円を減額、予算総額を11億1,300万円に	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第14号	令和2年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出に836万1千円を追加、予算総額を8,036万1千円に	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第15号	令和2年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出に70万円を追加、予算総額を2億2,435万1千円に	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第16号	令和2年度長南町ガス事業会計補正予算（第1号）について	収益的収入7億487万円、収益的支出6億9,564万円、資本的収入3,411万4千円、資本的支出2億1,734万7千円に	原案可決 賛（12）否（0）
令和3年度当初予算			
議 案 第17号	令和3年度長南町一般会計予算について	予算総額を44億9,800万円に	原案可決 賛（11）否（1*） *和田
	反対討論 マイナンバーカードの活用は疑問（和田） 小・中学の学校給食無償化は歓迎します。通知カード・個人番号カードの連携システムの活用は、所得や資産等のデータは国が丸ごと管理される事になります。マイナンバーカードの活用は疑問が多くあります。 賛成討論 重点施策に期待したい（森川） 「第5次総合計画」に沿った予算編成となっており、「学校給食費の無償化、スポーツ施設における指定管理者制度の導入、マイナンバーカードの普及促進及び利便性向上への取組み」など、本町の特徴を活かした内容であり、かつ適正であるため賛成する。		
議 案 第18号	令和3年度長南町国民健康保険特別会計予算について	予算総額を11億1,600万円に ⇒前年度比0.8%（900万円）増額	原案可決 賛（11）否（1*） *和田
	反対討論 未就学児童に限らず公費負担を（和田） 「均等割」部分の5割を未小学児童に限って公費負担がされます。対象を未就学児童に限らず範囲の拡大を国に対して求めるべきです。国、県の支援はもとより、まち町独自の公費負担や軽減策拡充を求めます。 賛成討論 住民の健康を守る予算（岩瀬） 国民健康保険は、病気等の時に安心して医療が受けられるように、国保加入者が保険税を出し合う制度であり、住民の健康を守り、国民皆保険の根幹を維持するために必要な予算なので賛成する。		

議案番号	件 名	内 容	議決の結果（※）
議 案 第19号	令和３年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	予算総額を 1 億 3,450 万円に ⇒前年度比 4.1％（530 万円）増額	原案可決 賛（11）否（1＊） ＊和田
	反対討論 高齢者医療制度は撤廃を（和田） 後期高齢者医療制度は、国民を年齢で区切り、高齢者を別枠の医療保険に囲い込んで負担増と差別を押し付けるものです。高齢者医療制度は速やかに撤廃し、元の保健制度へ戻すこと求めます。 賛成討論 運営に必要不可欠である（宮崎） 千葉県後期高齢者医療広域連合において、全県下を見据えた中で示された額に基づき予算が編成されており、今回提案されている予算は後期高齢者医療制度を維持し、運営するために必要不可欠なものであるもので、賛成します。		
議 案 第20号	令和３年度長南町介護保険特別会計予算について	予算総額を 11 億 4,900 万円に ⇒前年度比 9.3％（9,800 万円）増額	原案可決 賛（11）否（1＊） ＊和田
	反対討論 負担軽減のために繰り入れを（和田） 第8期の保険料月200円の引き上げは低く抑え込まれているとはいえ、負担増には変わりはありません。負担軽減のために、一般会計からの繰り入れや国庫負担金の引き上げを。 賛成討論 適正な予算であると判断する（加藤） 年々増加する介護サービスや介護予防サービスなど安定したサービスが提供できるような予算編成となっている。また、基金を有効に活用し各種支援事業も計画されていることから、この予算は適正であると判断する。		
議 案 第21号	令和３年度長南町笠森霊園事業特別会計予算について	予算総額を 6,930 万円に ⇒前年度比 3.8％（270 万円）減額	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第22号	令和３年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	予算総額を 2 億 2,200 万円に ⇒前年度比 0.4％（100 万円）減額	原案可決 賛（12）否（0）
議 案 第23号	令和３年度長南町ガス事業会計予算について	収益的収支 支出総額を 7 億 1,464 万円に ⇒前年度比 1.3％（932 万円）増額 資本的収支 支出総額を 2 億 1,671 万円に ⇒前年度比 4.5％（1,012 万円）減額	原案可決 賛（12）否（0）
人事案件			
議 案 第24号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	小高憲二氏の退任に伴い、糸井仁志氏を教育長に同意	同 意 賛（12）否（0）
議 案 第25号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	中村尚子氏の任期満了に伴い、川口高広氏を教育委員会委員に同意	同 意 賛（12）否（0）
議 案 第26号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	富澤勝彦氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を人権擁護委員に適任と認めた	適 任 賛（12）否（0）
補正予算（追加議案）			
議 案 第27号	令和２年度長南町一般会計補正予算（第8号）について	歳入歳出に 3,101 万 1 千円を追加、 予算総額を 59 億 5,598 万 8 千円に	原案可決 賛（12）否（0）

（※）議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。

ここが聞きたい！

7人の議員が一般質問を行う

定例会の2日目及び3日目に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問しました。
件名について掲載いたします。

なお、一般質問は町政全般について、希望する議員が質問や提言を行うもので、制限時間は1人につき1時間です。

加藤 喜男 議員

P10

- ★ 新型コロナウイルス感染症への対応について
- ☐ 町の人口減少について
- ★ 西部工業団地跡地の活用について
- ★ 竹林の管理について
- ☐ 児童生徒の健康について

和田 和夫 議員

P11

- ☐ 新型コロナウイルス対策について
- ☐ ジャンボタニシ対策について
- ☐ 小・中学校の少人数学級について

丸島 なか 議員

P12

- ☐ 子育て支援事業について
- ☐ 骨髄バンクのドナー登録について

大倉 正幸 議員

P13

- ☐ 保育所について
- ★ 昨年の防災訓練について
- ★ 避難所について

森川 剛典 議員

P14

- ☐ 防災・減災・国土強靱化等について
- ☐ 新型コロナウイルスへの今後の対応について
- ☐ デジタル化の推進について

河野 康二郎 議員

P15

- ☐ 学校教育について
- ★ 教職員の働き方について

板倉 正勝 議員

P16

- ☐ 学校教育について
- ☐ 災害について
- ☐ 植物防疫について
- ★ 地域農業推進基金について

町政を問う

一般質問は、質問者本人の原稿をそのまま掲載しています。

☐印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。
詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

人口減対策の現状は

空き家の問い合わせが増えている



加藤喜男 議員

問

町の人口減少は重要な問題です。各家庭では後継者問題も深刻であり、近い将来には集落の存続が危ぶまれる状態です。だからと言って外国人で良いとも思えません。

町の人口減少に対する諸施策の状況を伺います。

企画政策課長

進学や就職に伴う移動、その後に結婚・出産を経た段階のＵターンに焦点を定め、若者定住促進のための住宅取得奨励金を交付しています。また、出産後

の暮らしを支える観点からは、子育て交流館のようなハードから各種検診、予防接種に関わる支援等のソフト事業に至るまで多岐にわたる事業を行っています。この結果、子育て世代の皆様からも、一定の評価を得ています。また、Ｉターンのような社会増も視野に入れ、空き家の掘り起こしなどに注力をしています。

今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、空き家情報バンクに登録した物件の問合せ等も非常に多く、連日のように問合せが寄せられている状況です。こうしたことから、減少の一途をたどっておりました社会増減（転入・転出など）につきましては、若干プラスに転じたところで

今後の施策は

問

今後の施策について伺います。

多面的に推進

企画政策課長

昨年来よりの「長南町のまち・ひと・しごと創生総合戦略」により、本町の持つ強み、首都圏への良好なアクセスや、自然環境を前面に出し、交流人口や関係人口の分野にも視野を入れつつ、人口増加を目指していきたいと考えています。そのため、廃校活用企業や、地域おこし協力隊と連携しながら、町の魅力を十分発信し、多面的に推進したいと思っています。また、新年度より空き家の売買のみならず、賃貸借についても補助対象としてい

きます。さらに給食費の無償化、子育て包括支援センターの設置などにより人口減少に歯止めをかけてまいります。



小児生活習慣病の状況は

問

児童・生徒の生活習慣病の状況について伺います。

4人に1人、医師の診断が必要

学校教育課長

小児生活習慣病につきましては、町が主体となり、小学校4年生と中学校1年生を対象に予防検診を実施して

おります。健診の結果は、令和2年度においては、小学校4年生で17・9%、中学校1年生で26・3%の生徒が医師の受診を必要とされており、町では、児童・生徒、保護者に対して、管理栄養士及び保健師による個別説明、また、学校では、養護教員による指導を行い、生活習慣病の予防に努めているところです。



新型コロナワクチン接種について

高齢者のワクチン接種 4月末以降



和田和夫 議員

問

高齢者のワクチン接種の時期や集団か個別の別、コールセンターはどんな人が対応しますか。また車を運転しない方や、足が不自由な人はどうしますか。

健康保険課長

ワクチン接種は4月末以降で、長生管内は個別の医療機関での接種を想定しています。コールセンター業務は長生管内一本で、専任のオペレーターが対応をします。自宅から出られない方については、長生管内で今後の方針を決めて行く予定です。

感染拡大防止を

問

新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるにはPCR検査を増やし、感染者を見つけて接触を断つことです。無症状の感染者を早期に見つけることで、早期治療、感染拡大の防止になります。

健康保険課長

三密対策や手洗い、消毒の徹底で陰性を常に担保するには、週に数回のPCR検査が必要で現実的でないと考えますので、今後も三密対策や手洗い、消毒の徹底で対応していきます。



ジャンボタニシの生息と被害は

問

ジャンボタニシは田植え直後の苗を食べ、稲の茎や水路の壁などに淡いピンク色の卵を産みます。昨年白子町、一宮町で発生しましたが、千葉県内、長南町の生息・被害状況を伺います。

産業振興課長

水稻、蓮根生産組合7地区で被害発生。千葉県内31市町村で生息が確認され、被害は18市町村で発生しています。長南町は7地区で生息が確認、被害が発生しています。

問

防除対策について、地域ぐるみで対策を

みで対策を行うと効果があります。被害が拡大をする前に町の広報で注意勧告を。

芝原、棚毛の2地区で取組みます

産業振興課長

令和2年度から令和4年度まで地域を支援する補助制度を県が創設しました。令和3年度に芝原・棚毛地区で取り組みます。新しい防除技術、情報が入れば広報等でお知らせします。

小・中学校のクラス別の人数は

問

コロナ禍の今こそ少人数学級を実現すべきです。長南町の小・中学校のクラス別の人数を伺います。

学校教育課長

約21人前後です。小学校が11クラス平均20人、特別支援学級が3クラス平均4人、中学校は6クラス平均22人、特別支援学級が2クラス平均4人です。

教員の増員を

問

新型コロナウイルスの関係で、教職員の負担が増えています。子どもの実力、学力を伸ばすため先生の増員を。

喫緊の課題

学校教育課長

子どもと向き合う時間を十分に確保し、子ども一人一人にあった教育を行うには、教職員数を増やすことは必要な条件です。

子育て世代包括支援センター 設置は

3月中に県に届出をします



丸島なか 議員

問

子育て家庭が
社会から孤立し

ないよう妊娠前から産前産後、子育てまで切れ目なく母子を支援する子育て世代包括支援センターを令和3年3月までに設置義務とありますが、設置する考えはありますか。また運営体制・専門職員・案内板・昇り旗・チラシ等は作成する考えはありますか。

健康保険課長

令和3年3月中に県に届出をし、保健センターの一室を専用室として保健師が相談に応じます。運営について

産後ケア事業について

は、保健師を1名、案内板を設置し、昇り旗は作りません。チラシは作成します。詳しくは広報4月号に掲載予定です。

問

出産後に家族のサポートが受けられず、症状が重くなること等があるかと思ひます。その様な時に、医療機関との連携を深め協定を結びしっかりとした備えをして頂きたいと思ひますが考えを伺ひます。

当初予算に経費計上

健康保険課長

医療機関（2つの産科医）と提携を結び、令和3年度から実施予定で予算計上をしました。宿泊型と日帰り型

の2つの事業があります。



子育てアプリの導入について

問

電子母子アプリは子供の生年月日を入力すると予防接種日が配信され、予定日が近づくこと事前に知らせてくれます。妊娠・出産・子育て等の支援を配信してくれるアプリを導入する考えはないか伺ひます。

現在の母子手帳を継続

健康保険課長

長生管内でアプリでの管理ができる体制が整うまでは、導入する

考えはありません。現在の母子手帳を継続します。

骨髄バンク・ドナー登録について

問

2年前の3月定例議会で質問

しましたが、県全体で令和2年12月現在、54市町村中47市町村で導入されました。町の進捗状況、献血者の人数、町内在住でドナー登録のできる方の人数を伺ひます。また今回実施して頂けるといふ事ですが、県・町の支援の内容について伺ひます。

令和3年度より実施

健康保険課長

献血をした方は平成30年度が227人、令和元年度が305人、令和2年度は途中で

が190人、ドナー登録できる方は令和3年1月末現在、2487人です。県・町の支援では、町の支援としては個人に1日2万円、企業に1日1万円の助成が受けられ、県からは町の助成した金額の二分の一が補助されます。



『こども園』を作るべき

今後の課題として取り組んでいく



大倉正幸 議員

問

保育所は木造
園舎の老朽化、保護

者の自動車の乗降スペースが無いためにやむなく、路上駐車をしてしまうなどの様々な問題を抱えています。将来的に現在の場所でのままの状態では保育所を続けることは困難になってくると思います。コンパクトシティの考えから、役場周辺、あるいは小中学校周辺に移転することも一つの考えであるかと思いますが、この考えは施設をすべて建てなくてはならないことから、適当な考えではないと思います。そこで今後

は長生学園と連携して時代の流れでもある『こども園』を作るべきと思います。町内の少子化が進む中で小・中学校が一枚しかないところに保育所、幼稚園と二つの施設が存続

していくことは無理があると思いますが町の考えを伺います。



保育所の木造園舎

町長

保育所の木造園舎については老朽化が進んでおり、補修もある程度は行っていますが限度もありますので建て替えも視野に入れています。

移転といってもホールも新しくなっており、今の場所で保育を実施しないわけにもいかないことから、長生学園に認定こども園を設置していただき、町と連携し3歳児以上を幼稚園部として保育できないかどうかを検討したことがあります。民間の施設整備には補助制度があり、財政的にもそのほうが良いわけでもあります。また、認定こども園は時代の流れでもあります。認定こども園への移行には保護者や住民のご理解が必要です。また、保護者の代表

用語解説

認定こども園

幼稚園と保育園の両方の良さを併せ持ち、教育・保育を一体的に行う施設のことです。0歳から就学前の子どもまで、保護者が働いている・いないに関わらず利用でき、預かり時間が長いことが特徴です。

の方に意見を求めたところ園舎の建て替えについての積極的な意見はありませんでした。町としては住民要望に沿った対応を考えておりますので、この件については今後の課題として取り組んでいくこととしております。



町管理河川の整備は

整備計画の適用が受けられない



森川剛典 議員

問

防災・減災・
国土強靱化計画

は国の第三次補正予算
では2兆936億円が
盛りられています。令
和元年の豪雨災害復旧
の見通しと一宮川の流
域整備、特に上流の町
管理部分はどうなっ
ていますか、流域対策は
強靱化計画に該当しな
いのですか。

環境建設課長

河川施設では48か所
のうち38か所の復旧が
完了しましたが、現在
も継続して復旧作業を
行っています。現段階
では遅くとも夏ごろま
でに完成したいと考え

町長

ています。弥生橋から
上流につきましては町
管理の河川となります
ので、この整備計画に
よる事業化の適用を受
けられないと考えます。

流域対策は流域全体
で取り組む対策ですの
で、防災・減災・強靱
化の要素が含まれてい
ると考えます。

新型コロナの 今後の対応は

問

1. 高齢者やワ
クチン弱者への
対応を十分に考えてい
ただく為の質問をしま
す。

①町に住民登録がな
い、住民登録があつて
も居住していない場合
の対応。②外国人等の
対応。③強制はないが、
接種目標値はあります
か。④相談窓口は町に

設置しますか。⑤接種
の補償窓口は役場でよ
いのですか。
2. 町の検診や医療費
はどうなっています
か。
3. 高齢者のコミュニ
ケーション不足をどう
考えていますか。

相談を受け付けます

健康保険課長

1. ①やむを得ない事
情の方は、住民登録が
違う市町村でも手続し
て接種できます。②住
民登録があれば接種で
きます。③国県の方か
らは示されています。
④相談はいつでも受け
付けますが、医学的相
談のコールセンターは
町には設置しません。
⑤国の救済制度の対象
では、窓口は市町村に
なります。
2. 健康診断の実施率
は60%で受診率は40%

おしゃべり茶会を準備

福祉課長

60%になります。また
医療費は件数で1割減
の4万件程度と見込ん
でいます。健康推進施
策についてはチラシや
ホームページでお知
らせています。

3. 包括職員が訪問や
電話で状況を確認した
り、いきいき百歳体操
を実施したりしていま
す。

また、令和3年度か
らは地域の集いの場と
して『おしゃべり茶会』
事業の準備をしていま
す。

デジタル化の推進は

問

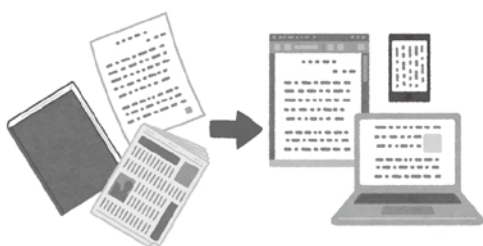
デジタル庁が
半年後に開設さ
れますが、基本的な考
えや光通信などの全
家庭配備などのネッ

ワーク構築については
どう考えますか、また
人的なスキルアップに
ついてはどう考えま
すか。

動向を踏まえて

総務課長

行政のデジタル化に
ついては、今後の国等
の動向を踏まえて随時
進めていきます。光通
信などの全家庭配備に
ついては現段階では考
えておりません。スキ
ルアップについては今
後の検討になります。



小中一貫校の メリットを活かせ

連携を深めた校内体制で



河野康二郎 議員

問

一貫型校であるが、一貫校のメリットを活用してきただけのことだが、今こそ小・中一貫校のメリットを活かす時と考え、今後の展望を伺います。

教育長

学び・育ちの連続性というものをベースに一貫教育の運用を取り入れ、計画を立てることになります。

現在の、1小1中の身近さを活かし、2人校長で意思の疎通・連携を図る指導体制がよいと考えています。

問

2人校長の一貫型校では、限界です。固定化せず、GIGAスクール構想・学校改革の課題や教師の繁忙・人材不足に応えるためにも、開かれた議論が必要で

組織の立上げを

一貫型でというので

あれば、義務教育学校に匹敵する教師集団の形成に向け関係部署による研究、検討、実践のための組織を立ち上げる必要があります。

教師を交えた組織で

教育長

コロナ禍を機会にスリム化した新しい時代の教育の目的と方法のため、教師を交え進めることが大事です。

また、校長の言葉が担任の指導になり、直

接子供に落ちる校内システム、それを支える町全体の教育推進システムを共有していただけるとよいと思います。

タブレット持ち帰りの議論を

問

オンライン授業は、学校休業のためだけでなく、放課後学習、不登校支援、ネット環境による格差の解消やタブレットを持つことで学習意欲が高まる等に活用できることから、持ち帰りの議論が必要と考えています。

協議する必要性を感じている

学校教育課主幹

タブレットの持ち出しは、ICTを活用した学習で何ができるの

かを精査し、協議をする必要があります。

校務支援システム導入について

問

校務支援システムの導入について

システムの整備は大きな課題

学校教育課主幹

学習指導の効率化と多忙化を解消する、校務支援システムの整備は大きな課題です。ニーズに合ったシステム化を図り設置できたらと考えています。

小中一貫教育

小中連携教育のうち、小・中学校段階の教職員が目指す子ども像を共有するとともに、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的教育を目指す教育

義務教育学校

一人の校長の下、一つの教職員組織が置かれ、義務教育9年間の学校目標を設定し、9年間の系統性を確保した教育課程を編成・実施する学校

小中一貫型小学校・中学校

組織上独立した小学校及び中学校が一貫した教育を施す形態で、それぞれに校長、教職員組織を有する学校

併設型小学校・中学校

同一の設置者によるもの

※一貫教育にふさわしい運営体制の整備が要件

長南町

連携型小学校・中学校

異なる設置者（県立学校と市町立学校等）によるもの

ICT教育の導入について



板倉正勝 議員

学力向上につなげていきたい

問

ICT教育の導入の現状について伺います。

学校教育課主幹

小学校のICT教育の成果については、学校評価アンケートによる児童・保護者の評価から「タブレットはともにも便利でもっと勉強したくなる」と回答が91・5%児童の学習への興味関心が高まっている状況が見られ、これを学力につなげていきたいと考えております。

問

ICT特化の教育だけではなく、教員による考え方の教育指導について考えを伺います。また、教員の年代に合わせた教育方針の変化を長南町独自でおこなう考えがあるかどうか伺います。

長南町あつての教育

教育長

皆で模索していく

教育環境や親の意識、子供の多様化した考え方・行動が時代とともに変化しています。

学校教育の進め方も変化に対応しながら、進めていくICTも時代の1つのツールとして位置付け、多方面に目配りをしつつ、皆で教育というものを模索していくことが必要と考えます。

問

千葉県教育委員会研修指定校としての今後の体育指導と、部活動等への専門性の高い教員の導入について伺います。

今後の体育指導について

学校教育課主幹

運動嫌いな子供の参加が課題

今回の指定について

令和2年度から3年間研究を行っていきます。内容として鉄棒等を取り入れ、運動に対して積極的に取り組む気持ち育てていき、児童の体力向上に努めてまいります。

教育長

体育の専門家については、計画的に進めておりますが、体育の問題として、運動の好き嫌いの二極化が問題として指摘されていて、

嫌いな子供の参加が大きな課題と考えています。

増える災害、今後について

問

災害復旧の現状、災害の探知区分や被災情報の伝達方法、残土受入処分場の管理状況について伺います。

関係各課と協議

建設環境課長

現在も継続して災害復旧作業を行っている状況です。主要幹線道路や生活道路の復旧は建設環境課で、主に農業等で使用する道路及び土地改良事業等で建設された排水路などは、農林部局での対応をお願いしました。各部署で処分場を使用することから、整理ができません状況でした。

産業振興課長

被災情報は大規模災害では区長に職員が行き、被害調査を実施します。それ以外は区長、住民の連絡にて情報収集を実施します。

今後災害時の土砂等の受入管理について、関係各課と協議しながら対応したいと考えております。

水稲病害虫防除について

問

ドローン使用の散布方法等について伺います。

協議を実施

産業振興課長

令和5年度にはドローンにおいて全ての圃場を散布する計画です。散布実施圃場現地での表示方法等、所有者と協議を実施します。

議長・議員が出席または 参加した主な行事

【2月】

9日 長生郡市広域市町村圏組合 定例会

15日 第1回臨時議会、議会全員協議会

19日 九十九里地域水道企業団理事会

22日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会
定例会

26日 長生郡市広域市町村圏組合 定例会

長生郡町村議会議長会臨時会

【3月】

2日 第1回定例会（～12日）

4日 各常任委員会（～5日）

8日 予算特別委員会（分科会を含む）
（～12日）

9日 議会全員協議会

【4月】

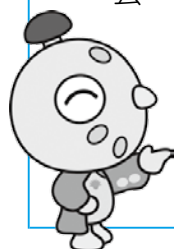
13日 議会全員協議会

14日 議会広報特別委員会

【5月】

11日 第2回臨時議会

21日 議会広報特別委員会



「議会だより」を一緒に 作りませんか？

「議会だより」表紙の写真を募集します！

「議会だより」は、2月、5月、8月、11月の月初め発行しています。
この表紙を飾る季節や各種行事をモチーフにした写真を公募します。

【規格と応募方法】

・縦撮り ・カラー ・1MB以上のデジタルデータ（JPEG ファイル等）

この他タイトル、撮影日、場所、エピソード、住所、電話番号を議会事務局にお送り下さるか、ご持参下さい。記録媒体はお返し致します。

【応募資格】

長南町に在住・在勤の方

【応募・問い合わせ先】

長南町議会事務局

〒297-0192 長南町長南 2110

電 話 0475-46-3390

メール gikai@town.chonan.lg.jp

応募上のご注意

- ・一回の応募は数点とします。
- ・応募者ご自身が撮影し、未発表のものに限ります。
- ・個人を特定できる人物（第三者）が写っているときは、応募者の責任でご本人（被写体）の承諾を得て下さい。



今月号の表紙

今月号の表紙は、役場本庁舎をドローンで撮影を行いました。
現本庁舎は昭和47年に建設され、50年近くが経過しようとしており、行政サービスや防災等の拠点となることから、庁舎建設事業により建て替える計画をしています。



長南中学校 3年
たむら あいと
田村 愛翔さん

ちやうなんの 若い力



長南中学校 3年
かわさき りな
川崎 莉奈さん

悔いのないよう

私の三年生としての抱負は、「悔いのないように」です。

部活動では、先生方や先輩方に教わった事を後輩に受け継ぐとともに、中学生最後の大会で全力を尽くせるように頑張ります。

学習面では、受験生としての自覚を持ち、志望校合格という目標に向けて、一日一日を

大切に勉強に取り組んでいきたいと思います。

「長南中の生徒」として私たちに残された時間は少ししかありません。行事・部活・学習において、悔いのないように何事にも一生懸命取り組み、この一年間をより充実したものにしたいと思います。

長南町の明るい未来

3年生になり自分の将来について深く考えることが多くなりました。このコロナ禍の中、不安な気持ちを抱き生

活をしている私たちのことを日頃から支えてくださっている長南町、町の方々にはいつも感謝をしています。

私は将来、そのような長南町の魅力を発信し、貢献していきたいです。長南町の輝かしい未来を築きあげられるように、1人の社会人として努力していきたいです。

編集のあとで

ようやく、暖かく山々は若葉に、田んぼは田植えも終えて田園風景が一段と映える季節となりました。

3月には、町内芝原地先で竜巻のような突風があり、住宅・車庫・倉庫に被害をもたらしました。大きな被害では、大型木造倉庫が倒壊し、県道が一時通行止めとなりました。身近に発生した突風で異常気象によるものでしょうか。被害に遭われた方々には、御見舞い申し上げます。

またコロナウイルス感染症が収束する気配もなく、ワクチン接種が始まりましたが、一日も早く町民が安心して、以前と同様な生活ができることを願うところです。

(御園生 明)

議会を傍聴してみませんか？

めんどろな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限する場合があります。

次回の定例議会は、
6月9日(水)から
開会の予定です。

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松野	唱	平
委員長	宮崎	裕	一
副委員長	森川	剛	典
委員	加藤	喜	男
同	和田	和	夫
同	岩瀬	康	陽
旧委員	林	義	博
旧委員	御園生		明



前列左から宮崎委員長、森川副委員長
後列左から松野議長、和田委員、加藤委員、岩瀬委員
※議長は発行責任者です。

議会広報特別委員会 委員の紹介